

自衛ひろしま

会長挨拶



公益社団法人自衛隊家族会
広島県自衛隊家族会
会長 吉田 憲一

発行所
公益社団法人自衛隊家族会
広島県自衛隊家族会
編集責任者 吉田 憲一
事務局 山崎 修治
廿日市市宮園九丁目4-12
FAX 0829-38-3236



自衛隊家族会シンボルマーク

「自衛ひろしま」をご拝読いただきありがとうございます。ただきありがとうございます。《日本を取り巻く安全保障環境》今日、ロシアによるウクライナ侵略に対して、ウクライナ国民が自由と祖国の独立を守るために、それぞれの立ち位置で戦う姿は、平和の中にある我々に改めて問いかけてくるものがあります。

我が国の周辺には、覇権主義により領土等拡大を論む国などがあり、安全保障環境は戦後最も厳しく不安定な状態にあります。自衛隊は、年々緊張感が増す我が国周辺海域の常時継続的な警戒監視、海賊対処活動、船舶の安全確保のための情報収集活動、大規模災害への対応等、国内外で多様な任務を粛々と遂行しています。

こういつた中で一昨年末、防衛力抜本的強化に向けて安保関連3文書が制定されましたが、少子化が進む中において、自衛隊を巡る募集環境はひと際厳しく、任務の多様化と相まって、部隊や隊員には一層の負荷が掛

ることが憂慮されます。このように重要性を増す自衛隊の任務と相反する困難性の存在を考える時、自衛隊への協力・支援がこれまで以上に重要となることは申し上げるまでもありません。《公益社団法人・自衛隊家族会について》さて、自衛官の息子・娘を持つ親を中心に構成される私達「公益社団法人自衛隊家族会広島県自衛隊家族会」(以下、家族会)は、「隊員に最も身近な存在である事に誇りをもち、力を合わせて自衛隊を支える」との信条を掲げて、地道ですが種々の活動に汗を流しております。こうした家族会の活動に対して、日頃から賛助会員を始めとする多くの皆様から、温かいご支援・ご協力をいただいておりますことに改めて厚く御礼を申し上げます。

胸に抱きつつ自衛隊に入隊・入校いたしました。新入隊者・入校者にとっては、我が国を巡る安全保障環境が厳しさを増す中で、不安な気持ちも多々あったことと思えます。しかし毅然として志を貫き、自衛隊員としての道を選ばれた彼らに深く敬意を表します。併せて、この決断を快諾され、強く背中を押してくださったご家族の皆様へ厚く感謝申し上げます。

《発刊の目的》「自衛ひろしま」に登場する多くの若者は、日々の教育・訓練において自らの限界に立ち向かい、同期との切磋琢磨することにより絆を深め、ガムシヤラに逞しい自衛隊員を目指して頑張っております。そうした有りのままの姿を紙面を通じてでもお届けすることは、きっと息子・娘を案じるご家族のお気持ちを力づけることになると信じます。

本紙の発刊目的は、まず第1に、新たに自衛隊に入隊・入校した若者の抱負や夢、新隊員(学生)としての約3か月間の教育・訓練に立ち向かい奮闘する様子をお知らせし、ご家族の皆様へ安心をお届けすること、そして第2に、ありのままの自衛隊の一端を紹介し、自衛官を目指す若者の将来への「道しるべ」としていただくこと、更には、国

民の皆様へ自衛隊への一層の理解を深めていただくことにあります。この機会に是非「自衛ひろしま」を一読いただき、自衛隊に対する理解を深め一層のご支援をお願い申し上げます。

また、家族会の月刊機関紙「おやばと」では自衛隊の諸活動・安全保障等に関する記事や家族会の諸活動を紹介しております。家族会に未加入の方はご入会いただき、是非「おやばと」をご購読いただきますようご案内いたします。

《今日の自衛隊の活動》もとより自衛隊員は、「国の独立と平和」のため、己の身の危険を顧みることなく国内外での与えられた任務を黙々と全うするのが使命です。しかしながら自衛隊の本務に対する理解は浅く、また自衛隊と隊員に関する法や制度の整備は決して十分なものとは言えません。是非とも、国民の皆様へ実際の自衛隊の姿に接するとともに理解を深めていただき、皆様からの力強い支持と声援をいただくように懇願いたします。それが自衛官の力の源となります。どうかよろしくお願いたします。

《結び》最後になりましたが、平素よりご支援・ご協力をいただいております自衛隊広島地方協力本部を始め、県下の自衛隊各部隊、関係機関、各自衛隊支援団体及び今回の「自衛ひろしま」の発刊に当たり、協賛広告掲載にご協力を賜りました皆様に衷心より御礼を申し上げます。

また、家族会の月刊機関紙「おやばと」では自衛隊の諸活動・安全保障等に関する記事や家族会の諸活動を紹介しております。家族会に未加入の方はご入会いただき、是非「おやばと」をご購読いただきますようご案内いたします。

《今日の自衛隊の活動》もとより自衛隊員は、「国の独立と平和」のため、己の身の危険を顧みることなく国内外での与えられた任務を黙々と全うするのが使命です。しかしながら自衛隊の本務に対する理解は浅く、また自衛隊と隊員に関する法や制度の整備は決して十分なものとは言えません。是非とも、国民の皆様へ実際の自衛隊の姿に接するとともに理解を深めていただき、皆様からの力強い支持と声援をいただくように懇願いたします。それが自衛官の力の源となります。どうかよろしくお願いたします。

自衛隊・家族会の活動

能登半島地震災害派遣



1月1日 地震直後瓦礫より市民3名の人命救助。その後救助・救援・生活支援・防疫活動等を実施



1月1日 航空自衛隊輪島分屯基地に約1,000名の避難住民を受け入れ



1月2日 呉基地を出港する「おおすみ」、翌3日舞鶴港にて救命・救援物資、陸自機材(ブルドーザ等重機)を搭載。



1月3日未明 能登半島地震災害派遣に出動する第13旅団 (海田市駐屯地)



1月4日 輸送艦「おおすみ」エアクッション艇により、陸自機材・支援物資の陸揚げ開始



1月6日 第13後方支援隊等による海田市部隊による入浴・給食・給水等の生活支援開始 (輪島市珠洲市)

自衛隊家族会の活動



4月6・8日 第46普通科連隊・呉教育隊・海自幹部候補生学校入隊・入校式激励(写真は第46普通科連隊・海田市駐屯地)



令和5年10月21日(土) 陸上自衛隊第13音楽隊と市立四季が丘中学校のコラボ演奏 (廿日市市ウッドワンさくらびあ)



6月3日 アデン湾ソマリア沖海賊対処部隊「さみだれ」激励見送り (呉基地)



1月4日 能登半島地震災害派遣部隊激励 (海田市駐屯地)



中学校吹奏楽部演奏指導要請。写真は7月23日 第13音楽隊による演奏指導 (廿日市市立野坂中学校)



毎年2・3月 新隊員入隊入校激励会実施。写真は2月17日 西部地区様子 (阿品市民センター)

自衛隊の活動



令和5年10月21日、11月3日 イスラエルから退避の邦人等129名を羽田空港まで輸送



1月 江田市(大垣町)山林火災消火活動実施



6月3日 呉基地出国のアデン湾ソマリア海賊対処部隊「さみだれ」を見送る「かが」隊員

ご挨拶



自衛隊広島地方協力本部長 1等海佐 宮地 裕

今年3月1日付で広島地方協力本部長を拝命しました宮地です。「自衛ひろしま」をご覧の皆様、平素より広島地方協力本部（以下「広島地本」と表記）の活動に対し多大なるご理解・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

広島地本の主な業務は「自衛官の募集」、「自衛隊の広報」、「自衛官の就職支援」そして「予備自衛官の業務管理」ですが、いま最も難しい業務はやはり「募集」です。

7月上旬の各社報道のとおり、昨年度の自衛官の採用は、計画比で過去最低の51%でした。今年度は新たな発想や施策により目標をクリアすべく取り組んでいるところ、今回は「募集環境の現状」と「取り組みの方向性」について簡単に紹介させていただきます。

1 募集環境の現状

(1) 少子化と高学歴化（出典…文部科学省学校基本調査ほか） 18歳人口から「少子化」の推移を見てみると、18歳人口のピークであった1992年（約205万人）に比して2023年（約110万人）は約95万人減少（約46%減）しており、少子化は明らかです。

次に大学進学率から「高学歴化」の推移を見てみると、大学進学率は約26%（1992年）から約58%（2023年）にまで増加しており、高学歴化も顕著です。

また、これらの相乗効果等によって、「18歳の就職者数」は約68万人（1992年）から約14万人（2023年）にまで激減（約54万人減（約79%減））している

ことも極めて重要なポイントです。

(2) 若年層の都市部への流出（出典…内閣府HP）

これは就職よりも大学進学に伴い増加しています。

2 取り組みの方向性

(1) 高校既卒者に対する募集強化 今後の募集は、曹候補生や自衛官候補生を問わず、「高校既卒者」（大学生、専門学校生、転職希望者等）に多くを求めていく必要に迫られています。しかし、大学卒業予定者に対して、募集上の都合のみで曹候補生や自衛官候補生を強く勧めても成果は期待できません。

他方、現在の大学生は、その約6割が奨学金を借りています。そしてその借入金（平均約310万円）を最大20年間で返済すること（返済は最大20年間で返済すること）が求められています。その返済は新社会人にとっては決して小さくない経済的負担です。このため広島地本は、奨学金の返済が求められている高校既卒者に対して、「自衛官候補生制度の上手な活用」をお勧めしています。

自衛官候補生として入隊した任期制隊員は、衣食住や医療費が無料という環境において、陸自（2年間）であれば約64.8万円、海自又は空自（3年間）であれば約125.0万円が支給されます。（いずれも特別退職手当を含む。）この待遇は、貯金次第ではあります。4年間で平均約400万円かかるとも言われている私立大学の学費相当分の奨学金であっても、わずか2年間又は3年間で返済す

ることを十分可能にしています。最大20年かけて「長く、幾らか薄く」返済することも決して容易ではない選択肢です。よってそれ以外の選択肢も考慮するならば、「自衛官候補生」制度の活用は、対象者の多くが20代半ばで経済的負担をリセットし、その後の長い人生を豊かに過ごせる素晴らしい選択になると確信しています。

(2) 広報官配置の見直し 若年者の人口分布が都市部に集中する傾向が強まっている状況において実効的な募集態勢を確保するためには、県内計7か所の出張所等に分散させている広報官配置の再検討（最適化）も必要であると認識しています。

この最適化は、災害発生時の初動対応の所要等にも配慮しつつ、今年度末までに広報官の再配置をもって完了させる予定です。

(3) その他

就職支援の更なる魅力化 自衛官候補生として入隊し、任期満了をもって一般社会での再就職を希望される方に対して、広島地本は就職支援にも全力を注いでおります。この就職支援による再就職率は100%であり、その再就職先もマツダ(株)等の県内有力企業から自治体（県警、消防等）に至る幅広いものになっています。

広島地本は、「将来の自衛官候補生」や「部隊で活躍中の任期制隊員」等のために、魅力的な再就職先の拡充に努めています。その成果が自衛官候補生制度の更なる魅力化につながり、自衛官候補生の募集向上につながっていくことを期待しています。

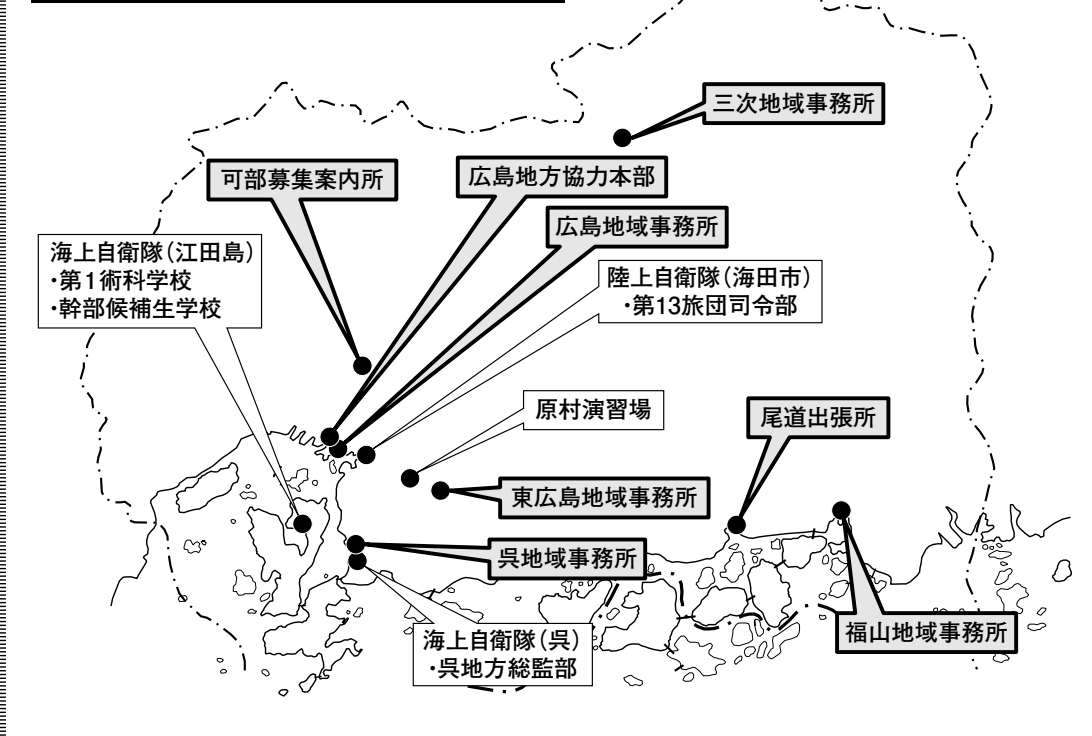
家族会による新規入会者の獲得に対する協力強化 地本による募集対象者との出会いは、各種募集イベントを通じては、出会いもさることながら、隊員又はそのご家族の方からの紹介というのも非常に重要です。とりわけ「新入隊員及びそのご家族からの情報」は、量的にも確率的にも期

待大の情報であり、その情報を得るためには「新入隊員のご家族との良好な関係を維持」することが重要となります。そしてそのような関係を互恵的に維持するために、「新入隊員のご家族の家族会への入会」が最良です。家族会の会員は、会報の購読や部隊指揮官等との交流等を通じて、お子様の勤務先の雰囲気や取り組みに関する理解や関与（支援、提言等）等が容易になります。そのメリットは（自衛隊にまだ疎い）新入隊員のご家族こそが最も強く感じられることでしょう。

しかしながら、近年の家族会は、その「新入隊員のご家族の入会」が懸案になっていると承知

してはいます。その現状は今後の募集にも影響を及ぼすであろうことから、広島地本は、家族会による「新入隊員のご家族の入会」に係る取り組みを強力にサポートしていく考えです。

広島県の自衛隊配置図



隊員採用の問い合わせは、各市区町役所又は下表自衛隊広島地方協力本部各地域事務所等へ

Table with columns for Unit Name, Address, Phone Number, and Branch Name. Includes entries for Main Office, Tailor, Hiroshima, and various regional offices like Fuyama, Higashi-Hiroshima, and Hiroshima.

「希望に満ちて」入隊者所感

一般幹部候補生



岡田 博

入隊に際しての所感

私は、海上自衛隊の幹部候補生として自衛隊の制服に身を包みました。現在は初級幹部としての職務の遂行に必要な知識や技能を修得するため幹部候補生学校で日々精進しています。ほとんどのことが初めてのことで、そのため不安はありますが、具体的な制服のアイロンやベッドメイク、靴磨きなど私自身始めの頃は全然出来なかったのですが今では少しずつ出来るようになってきました。これも同期のお陰であると思っています。一人では出来ないことも多いのですが同期に助けってもらいながら

た、同期が困っているときは私が助けたりして同期と協力をしながら一つずつ目の前のことに取り組んでいます。そのため同期との絆はこれからも大切にしていこうと思っています。現在、日本及び日本の近隣国の情勢は日々目まぐるしく変化しており今後の情勢もどうなるか私含め誰も読めな

いと思っています。更に日本は、地震が多く起こっておりいつどこで地震が起こるか分かりません。このため立派な幹部海上自衛官になり日本のために働いていきたいと考えています。

校した。入校して3カ月が経過し、徐々に学校生活に慣れてきているが、未だ忙しいと感じる場面は多い。幹部自衛官には幅広い知識と経験が求められる、この学校ではそれを一年間で学んでいく。そのため、朝から消灯まで分単位でスケジュールが組み込まれ、休む時間はあまりない。入校当初はあまりの忙しさに精神的、肉体的に苦しかったが、現在までを振り返ると自分自身が少しずつ成長してきているのを感じている。例えば、他人に対しての接し方である。大学生までは人と話すことはあまり得意ではなく、自らコミュニケーションを取りに行くことは少なかった。だが、同期との協力を繰り返す中で積極的な声掛け等

身につけ、以前の私にはなかった。「自主性」「主体性」を取得することができた。このように忙しい中だからこそ、人として必要な要素を再確認し、学ぶことができるのが幹部候補生学校、最大の魅力だと感じる。卒業まであと数カ月あるが、幹部自衛官としての必要な知識はもろろのこ



長谷川 嵩知

入隊に際しての所感

私はこの春、海上自衛隊の幹部候補生学校に入

隊の幹部候補生学校に入

一般幹部候補生

陸・海・空幹部自衛官になるコース

一般・歯科・薬剤科のコースから各自衛隊の幹部自衛官となる者(飛行要員含む)を養成する制度です。



(安佐南区出身)

防衛大学校 学生



坂口 瑛亮

入校に際しての所感

私が防衛大学校に入校した動機は、他大学では経験できないことや国家公務員としての身分が保障されていることに魅力を感じたからである。私は、当初防衛大学校に進学することはあまり考えておらず、国立立進学を目指していた。そんな中、海上自衛官であった父や祖父の薦めで防衛大学校を受験した。受験に際して、防大について調べていくうちに、この学校にしかない学びや開校祭などの行事にとっても魅力を感じた。今は、これまでの高校生活とは全く異なる生活を送っており、起床から消灯まで気が抜けない。毎日が忙しく、2ヶ月が経ちようやく慣れてきた。そんな忙しい日々の中で感じたことが同期間協力の大切さだ。入校

当初、私は自分のことで一杯一杯になり余裕がなくなっていた。そんな時に助けてくれたのが同期たちだった。ベッドメイクやアイロンがけなど、自分の手が回らない時、同期同士でお互いに協力することで苦しい時も乗り越えられると感じた。私も今では、自分のことだけでなく周りをよく見て少しでも同期の助けになるように努めている。防大では忙しいことや大変なことも多いが、休みの日には同期と外出することで、休日を満喫し、リフレッシュすることができている。これからも自分や同期の成長に向けて努力したいと思う。

(呉市出身)



立石 良誠

入校に際しての所感

私が防衛大学校に入校した動機は、普通では経験することのできない事を経験したり自分自身を成長させることができる

特別展 映画監督 **山崎貴の世界**
映画で描かれた戦争とVFX
令和6(2024)年 7/4(木) ▶ 11/24(日)
大和ミュージアム

自衛隊ふれあいコンサート
~陸上自衛隊第13音楽隊と
廿日市市立野坂中学校のコラボ~
会場 廿日市文化ホール ウッドワン 2F 203 (廿日市市下平良 1-11-1)
令和6年 9月14日(土) 開演14:00 入場無料

英霊に感謝の誠を捧げましょう
初宮、安産、厄除、会社祈願等・神前結婚式
広島城跡鎮座 **広島護国神社**
〒730-0011 広島市中区基町 21 番2号
電話 082(221)5590 FAX 082-(223)8830
https://www.h-gokoku.or.jp/
Email hirogosha@h-gokoku.or.jp

という点に貴重さを感じたからである。防衛大学校の受験に至ったのは父の薦めがあったからだ。元々他大学に入学することを考えていたが、今では防衛大学校に入校して本当に良かったと思っている。現在約2か月経って成長していることを感じており、将来幹部自衛官として国の防衛に努めていくんだという責任感が強く芽生えてきた。防大生活では、やはり辛い事はある。未熟な1学年は規律を正し幹部自衛官になるために色々なことを経験したくさん失敗をし、それを糧に成長していく。しかし、防大生活は辛い事ばかりではない。競技会や開校祭などの様々な充実する行事があるが、私は何より同期と色々共有する時間が今の大きな生きがいである。どんなことでも、同期と協力すれば乗り越えられるという感じだ。これから更に自分を高め、より幹部自衛官にふさわしい者になれるように精進していきたい。

(府中市出身)

防衛大学校学生

幹部自衛官を養成するコース



一般曹候補生



入隊に際しての所感

小跡 遥春

私は、「砕氷艦しらせ」に乗りたいと思い海上自衛隊に入隊した。幼いころから海上自衛官である父に憧れを抱いており、自然や動物に関わる仕事をしたいと考えていた。広報官からの説明の中で、海上自衛隊は南極での観測支援を行っていること聞き、入隊を決心した。入隊前、海上自衛隊に対



入隊に際しての所感

仁井村 歩

私が海上自衛官を志し

し何事にも厳しい印象を持っていた。特に班長と学生の間には、常に重い空気が漂っており近づきたい存在と思っていたが、どの班長もメリハリがあり、学生が努力している事を良く見ており、予想以上に楽しく、教育隊生活を送ることができている。また、私は筋力トレーニングが苦手、トレーニンングのやり方や、整理体操など細かく教えてもらいモチベーションが落ちることなく続けることができていた。父のように信頼される自衛官になると決意し、航空整備員として「しらせ」に乗艦するという夢に向かって、日々訓練を受け、一日でも早く父のように誰からも信頼される自衛官になれるよう努力していく。

(江田島市出身)

た一番の理由は、尊敬する父親が海上自衛官であったことです。子供の頃から部隊勤務での苦労話や米軍とのやり取りなどの話を私は大変楽しみにしており、気が付けば父親の背中を追っていたのだと気付きました。呉教育隊での生活は、学生の頃とは全く違い、朝は6時起床から消灯まで慌ただしく過ぎる毎日私にとって大変なものでした。そうした忙しい訓練を送っている中、私は2つの目標を掲げ、日々の訓練を頑張っています。1つ目の目標は、自衛官らしい端正な服装を心掛けることです。端正な服装は自分自身の心の表れだと教官から教わり、その言葉を実行していただきます。2つ目は体力を向上させることです。自衛官にとって仕事の基本は健全な体に宿る体力であると考えています。今の私には一番欠けている面だと認識しているのです。日々の訓練に加えて、教務終了後の自由時間や休日を活用し、努力することを同期に誓っています。修業を迎える頃には、見た目も中身も成長した姿を、教官や同期、そして私を育ててくれた親に見せられるよう努力します。

(安佐南区出身)



入隊に際しての所感

佐藤 優輝

私が海上自衛隊に入隊した動機は、広報官の方の声をかけてもらい、中学生の時に護衛艦「かが」の見学をした際、乗員の方の仕事に対する姿勢に憧れたからです。入隊前は、海上自衛隊は艦や海について学ぶだけだと思っていました。しかし、実際に入隊してみると、作業服や靴を常に整備しており、人間性も成長できる場所だと感じました。教育期間中においては、部隊配属された時に即戦力になれるように、トレーニングに励みたいです。最終的には水泳、持久走、懸垂の与えられた3つの課題をクリアし、メダルを獲得して修業式の時に家族に成長した姿を見せたいと思います。最後に私が思い描く

(福山市出身)



入隊に際しての所感

下岡 楓

私が海上自衛隊に入隊した動機は、就職説明会の時、海上自衛隊には私が保有する調理師免許を活かせる給養員という職種があることを聞いて、関心を持ち始め、自衛官が活躍している話を聞いたり、テレビ番組での特集番組を見たりしている



向井造船所 株式会社

広島県呉市倉橋町 11106-14

TEL (0823) 54-1100 (代) FAX (0823) 54-1102

E-mail:mukaizousen@siren.ocn.ne.jp

うちに、国民及び自衛隊員の役に立てる仕事に就きたいと強く思って入隊しました。また、自分自身の緩んだ生活習慣を見直して、内面からも新社会人として成長したいと思ったからです。入隊前の自衛隊についての印象は、規則正しい生活、激しい筋肉トレーニング、ベッドのシーツはしわなく張る、できなければ怒られるイメージを持っていました。教官は厳しい中でも優しく、できない学生には細かく指導し、ベッドメイクでは、同じ部屋の学生同士切磋琢磨して向上心を持って頑張っています。現在、起床時から駆け足で整列し、体操、掃除、食事、行進訓練と慌ただしい生活及び訓練が続いていますが、この教育期間の私の目標は、体力向上です。毎日、自主トレーニングを行い、鈍った体を鍛え直し、自衛官として災害派遣及び訓練に耐えられる体づくりをし、教育隊を修業した後、配属される部隊で即戦力とされるよう努力していきます。

(呉市出身)



入隊に際しての所感

廣田 愛

私の志望動機は、人の役に立つ仕事に就きたいと考えたからです。私が小学生の時、豪雨災害があり、そこで自衛隊の活動する姿を見て興味を持ちました。その後、高校2年生の夏にインターンシップがあり、見学や体験を通して実際に自衛官と会話をし、自衛官の仕事と人当りの良さに魅力を感じたため志願しました。入隊前は、厳しい訓練、鬼のように怖い教官ばかりだと考えていましたが、環境に慣れるように配慮されていたり、教官の方々も一人一人丁寧に指導してくださる非常に信頼できる方々だったので、ユーモアあふれる教官ばかりで、とても安心のできる場所です。また、同期は個性豊かで優しい人ばかりで、毎日楽しく笑顔で過ごしています。教育期間中では、環境に慣れ、体力を身に付けるだけでなく、勉学にも

励み、仲間とコミュニケーションを取りながら頑張っています。最後に、将来は信頼され自立した海上自衛官になるべく、素直で初心を忘れず様々な任務をこなせる自衛官を目指し、あらゆることに挑戦していくとともに、人の繋がりを大切に自分自身も成長をしていきます。

(安佐南区出身)



入隊に際しての所感

一宮 緋萌香

私は、海に隣接している呉で過ごしていくうちに、海が好きになり、海に携われる職に就きたいと考え入隊しました。高校入学後、進路関係で地本の自衛官の方と交流することが増え、イベントの案内をして下さったり、採用試験の面接練習を行って下さったりと真摯に向き合っていたのが入隊を決める後押しになりました。入隊し、

厳しい訓練や指導の裏にはちゃんとした根拠や思いが込められており、その意図をくみ取って行動する必要があると考え、印象に残りました。また、私は災害時など急を要する際に冷静に対処でき、国民から信頼されるような海上自衛官を将来像としていきます。そのため、5分前行動やメリハリのある行動をするなど、私が思う常識のある行動を常に意識して行うことと、筋力トレーニングを行い、人一倍体力向上に努めることを教育期間中の目標とし、それらを行って遂げることで自衛官としての基礎を身につけられると考えました。次に、教育期間中にどんな困難な問題が待ち受けているのか、くじけずに諦めない心構えを持って頑張っていきます。最後に教育期間終了後、将来像に1歩でも近づけるように、以上のことに努めることを決意します。

(呉市出身)



入隊に際しての所感

河野 豊

私が海上自衛隊に入隊した理由は、厳しい訓練と規律正しい生活をするイメージをもっていて、

厳しい訓練等でだらしない私生活と、規律正しい生活で自分自身を大きく変えたかったからである。入隊後、日々の訓練で感じることは、訓練は厳しく辛いことばかりではなく、楽しいこともある。同期の学生と激しいトレーニングに励んだり、朝昼夜の食事及び入浴と笑い合いながら過ごす時間が数多くある。訓練は厳しく、楽しむときは楽しむとメリハリがしっかりとれているので、有意義な毎日を送ることができている。この素晴らしい環境で訓練できることは、自分を成長させ、自衛官としての資質も備えることができ、何事にも耐えられる精神力及び体力強化を実現できるように、時間を大切に、同期からも多くのことを吸収して行く。この教育機関終了後は、各部隊に配属され任務に就くと思うが、災害派遣で国民を手助けできる自衛官、艦艇での国際貢献、災害派遣などの任務を遂行できる体作りなど、日々の訓練に励んでいく。

(安佐南区出身)



入隊に際しての所感

山中 裕哲

私が海上自衛隊に入隊しようと思った動機は、社会人として恥ずかしくない自分を育成するため、自衛隊で心身を鍛え、

礼儀作法を学び、誰から見ても立派な社会人として見られるようにするために決意しました。また、船乗りに憧れていて、その中でも艦の動力であるエンジンを運転したり、修理及び整備をする機関科という職種に興味を持っており、自分の好きな機械に触れて様々な技術を吸収し、海上自衛隊の少しだけでも力になりたいと思い入

地盤調査・鋼管杭・地盤改良
IZUMO



内科・小児科・皮膚科・放射線科
平田小児科医院
病児保育室ゆう
児童発達支援・放課後等デイサービス天
廿日市市阿品台4-1-26 (ニュータウン中央)
0829-39-1155

私達も自衛隊を応援しています
有限会社 清水モーターズ
代表取締役 清水利一
自衛隊家族会江田島支部
〒737-2124
広島県江田島市江田島町宮ノ原3丁目5番22号
TEL0823-42-1576 FAX0823-42-1578

入隊に際しての所感

向井 尚太郎

私は、2018年の西日本豪雨で活動している自衛官のニュースを見



隊することを決意しました。私は将来、機関科の幹部になりたいと思っています。数年前に見学に行った護衛艦の操縦室で、機関士の乗員に対する指揮がカッコよく、憧れる存在となりました。機関士になるためには、機械に対する知識を学び、それを反復訓練し、故障発生時には自分の知識を活用し修理を行い、艦の行足を止めないように、実行力と行動力を兼ね備えた機関士を目指せるよう努力していきます。呉教育隊では、自衛官に必要な基礎知識、団体生活の厳しさや楽しさを学び、体力を向上させ、一人の人間として成長できるように頑張っています。

(呉市出身)

て、自衛隊という組織を知り、その中で人命を救助、給水支援及び入浴支援をしている隊員に憧れて、私も人を守る仕事、国民が安心して生活できる社会に貢献したいと強い思いを抱くようになりました。海上自衛隊に入隊しました。入隊前の自衛隊の印象は、全てを通して厳しい場所というイメージでした。実際入隊してみると、訓練の厳しさはありますが、教官は厳しくも優しく接してくれて、入隊時の印象とは大きく違いました。また、起床時から消灯までの行動には、一つ一つ意味があり、海上自衛官としての基礎的な知識、生活などを醸成するうえで重要な教育と知り、少しずつ吸収し、自衛官としての自覚や責任が芽生えてきています。この教育隊では、私に苦手とする体力面を向上させ、人間性を養い、団体生活を通じて人の関わり方を学んでいき、一人前の自衛官として成長し、修業時には、自衛官として誇れるよう努力するとともに、今後自ら国防の任務に就くことを自覚し、責任をもって訓練に励んでいきます。

入隊に際しての所感

宮下 剛

私の自衛隊への入隊動機は2つあります。1つ目は父への憧れです。幼い頃、父の職場である海上自衛隊に見学へ行き興味をもったからです。2つ目は職場体験です。高校2年生の時、実際に呉教育隊へ行き、教育隊の訓練や施設の見学、艦に乗り好奇心を抱いたからです。私は入隊前、海上自衛隊に対して時間が細かく定められていて、時間にとっても厳しいという印象を持っていました。



(安芸区出身)

やすことを目標に頑張っています。何事も前向きにとらえて、自分の将来のためだと思い努力し、教育期間が終わった後でも、教わったことを素早く、丁寧にできるようにし、たくさんのかから頼られる存在の自衛官になりたいです。同じ自衛官の方からはもちろん、多くの地域の方々からも頼られ、お互いに深い信頼関係を築いていくように頑張ります。

(東広島市出身)

入隊に際しての所感

廣田 雅

私が海上自衛隊に入隊した動機は2つあります。1つ目は西日本豪雨災害ボランティア活動の際、被災者の方々から頂いた感謝の言葉が私の心に強く響いたことです。この経験から、人々から感謝される仕事として自衛隊を希望しました。2つ目は憧れの女性海上自衛官が身近に居たことで



す。その方の仕事(国防)に対する考え方、他者への思いやる気持ち、私生活の過ごし方に至るまで私にとって全てが尊敬、憧れであり海上自衛官を志すきっかけとなりました。しかし、入隊した当初は「自衛隊の使命」の大きさを目の当たりにし自らの考えの甘さ、体力不足から自責の念で胸を押し潰されそうにもなりました。そうした不安を和らげてくれたのは一緒に生活している同期であり、早朝から遅くまで指導して下さっている教官の方々のおかげだと思います。特に故郷を離れて過ごす同期の存在は大きく、切磋琢磨する同期のおかげで徐々にではありますが、日々成長を実感しています。私は尊敬する自衛官目指し、同期と過ごす時間を大切に、絆を深め、ひいては国民から信頼される自衛官となれるよう日々精進します。

(佐伯区出身)

入隊に際しての所感

河北 祥也

私は、令和6年3月31日、松山駐屯地110教育大隊に入隊しました。入隊して一番初めに感じたことは、様々なことに細かなルールや制限がかけられていることです。班の行動やバディ行動、スマートフォンが使用できる時間や場所が制限されていたりがありました。細かなルールは、作業服のアイロンの仕方やベッドの敷き方や畳み方など課業外の生活でも細かなルールがあり、動きにくく覚えることが多かったのです。最初は起床時間通りに起きる心配でしたが、今日は起床ラッパが鳴ったと同時に起きれて良かったのです。私が入隊してから一番慣れるまでに時間がかかったことが一つあります。それは一人の自由時間がないことです。自衛隊は集団生活が基本であるため一つのことを多くの人



入隊に際しての所感

でやる遂げなければなら

宿泊、お食事、宴会・・・そして
婚礼・法要・お祝い事などの各種パーティーに。



東洋観光グループ
ホテル広島サンプラザ
HOTEL HIROSHIMA SUNPLAZA

TEL 082-278-5000

〒733-0833 広島市西区商工センター3丁目1-1 FAX (082)278-1703

JR新井口駅より徒歩8分好アクセス! URL <http://www.hiroshima-sunplaza.com>

Vintage-motorcycle Sale
Repair&Maintenance
Chassis&Motor Restoration

MOTORCYCLES BANKARA

www.bankara.com

広島市西区南観音3丁目2-10

3-2-10 Minamikanon Nishi-ku Hiroshima

~Thank you 20th Anniversary. Established 1999~

入隊に際しての所感

長岡 翔喜郎

私が、陸上自衛隊に入隊した動機は、父が海上自衛隊で勤務しており、父の仕事に対する思いや誇りを持って仕事をしている姿を見てきたので私も父のように立派な自衛官になるために陸上自衛隊に入隊しました。入隊



ないため集団生活が苦手な人はこの仕事に向いてないなど感じました。そして、日々の訓練では、きついこともあり、くじけてしまいうようなこと、自分自身の得意なことや苦手な分野もあるので毎日が新しいことを学べます。訓練はきついけど楽しく生活できています。一つ一つの訓練は国土、国民、家族、友人、大切な人たちを守ることに繋がるのでメリハリのある行動をし、細かなルールや規律を守りこれからも真剣に学んでいきます。

して1カ月が過ぎて前期教育も残り半分になりました。教育の初めの2週間はアイロンの仕方や半長靴磨き、迷彩服の縫い物等の自衛官の基礎を学び時間に追われながら生活していききました。ですが、少しずつ生活に慣れていき、自分のやることの優先順位を決めることができるようになり、時間の使い方がうまくなりました。集団生活では、いろんな考えを持つている人がたくさんいるので自分の考えと合わない人がいました。それでも、共に生活し、訓練に励んでいかなければいけないので班員とコミュニケーションをとるようになっています。教育も残り半分を切り完成期に入ろうとしています。3か月の中で班長や教官に教えていただいた事を聞き流すのではなく、吸収して自分で応用しながらできるようにしていきたい後期教育や部隊で勤務する際に、即戦力になるよう頑張っていきたい立派な陸上自衛官になれるよう頑張っていきたいと思います。

入隊して約1カ月が経過しました。初めての8人での生活は、協力しないと上手くいかないです。例えば、訓練場所への移動です。一人が遅れてしまうと班のみんなが遅れてしまいます。そして、班のみんなが遅れると区隊が遅れてしまいます。この様に、一人一人が協力をしないとイケません。時間に厳しい場所なので意識は大切です。他にも覚えることが多くて進むスピードも早めなので付いていくのが大変です。それでも楽しいと思うことはあります。実弾射撃では、的の真ん中に当たるととても楽しいです。ガス体験では、班長・班員と歌を歌いました。涙は止まりませんでした。ですが、とても楽しかったです。休日に仲間と遊びに行くのも、一週間の楽しみの一つです。この約1カ月、色々なことをしてきましたが、一瞬で

した。これからの約2カ月を無駄な時間にならないよう訓練や筋トレを頑張ろうと思います。

(佐伯区出身)

入隊に際しての所感

大野 諒

私は、一般曹候補生として入隊しました。入隊して感じたことは、時間にとっても厳しいことです。時間に遅れると、部隊としての任務遂行に影響を及ぼし、仲間迷惑をかけてしまうということを学びました。それからは、時間厳守を一番意識しています。また、約1カ月過ごして苦労したことが二つあります。一つ目は生活に慣れることです。同期との集団生活や、訓練及び体力練成など、覚えることも多く、筋トレの強度も高いので大変でした。二つ目はメンタル面です。学生のころとは違い、厳しい言葉をかけられたり、訓練についていけない心が折れそ



うになることもありません。しかし、私には頼りになる同期がいます。訓練などいろいろな場面で、団結して苦しい時にはともに乗り越えることができます。精神的にも、肉体的にもきつい時もありますが、それらを乗り越え、乗り越えることで日々の成長を感じることができ、立派な陸曹になるように日々全力を出したいです。

(中区出身)

入隊に際しての所感

山本 晴輝

私は中学生の時から自衛隊に興味を持ち始めたが、訓練や集団生活に不安があり諦めていた。しかし、大学生になり挑戦せずに諦めることは嫌だなどと思い、入隊を決心した。入隊前は不安しか無かったが今となっては入隊して良かったという気持ちが大きくなった。不安だった訓練や集団生活では仲間が居ることに



よって乗り越えることができたり、協力し合って生活したりすることができている。また、改めて感じたことがある。それは、家族に対する感謝の気持ちである。毎日、洗濯したりアイロンを掛けたりする中で今まで私は家族の支えがあったからこそ生活することができていたんだと気付くことができた。日頃から感謝の気持ちを持つていたが入隊したことをきっかけに今まで以上に家族に対しての感謝の気持ちを忘れずに、家に帰省した際には親孝行をしたいと考える。そして、感謝の気持ちを言葉で伝えていきたいと思う。これから、きつい訓練が始まってくると思うが仲間を大切に、お互いに協力し合いながら乗り越えていきたいと思っている。そして、国を守る一員だということを感じ、自覚し任務に取り組んでいきたいと考える。入隊する前は不安が多いと思うが、仲間が居ることとで乗り越えられる。

(安佐南区出身)

入隊に際しての所感

河内 希乃花

私は中学生の時から自衛隊に興味を持ち始めたが、訓練や集団生活に不安があり諦めていた。しかし、大学生になり挑戦せずに諦めることは嫌だなどと思い、入隊を決心した。入隊前は不安しか無かったが今となっては入隊して良かったという気持ちが大きくなった。不安だった訓練や集団生活では仲間が居ることに



よって乗り越えることができたり、協力し合って生活したりすることができている。また、改めて感じたことがある。それは、家族に対する感謝の気持ちである。毎日、洗濯したりアイロンを掛けたりする中で今まで私は家族の支えがあったからこそ生活することができていたんだと気付くことができた。日頃から感謝の気持ちを持つていたが入隊したことをきっかけに今まで以上に家族に対しての感謝の気持ちを忘れずに、家に帰省した際には親孝行をしたいと考える。そして、感謝の気持ちを言葉で伝えていきたいと思う。これから、きつい訓練が始まってくると思うが仲間を大切に、お互いに協力し合いながら乗り越えていきたいと思っている。そして、国を守る一員だということを感じ、自覚し任務に取り組んでいきたいと考える。入隊する前は不安が多いと思うが、仲間が居ることとで乗り越えられる。

(安佐南区出身)

よって乗り越えることができたり、協力し合って生活したりすることができている。また、改めて感じたことがある。それは、家族に対する感謝の気持ちである。毎日、洗濯したりアイロンを掛けたりする中で今まで私は家族の支えがあったからこそ生活することができていたんだと気付くことができた。日頃から感謝の気持ちを持つていたが入隊したことをきっかけに今まで以上に家族に対しての感謝の気持ちを忘れずに、家に帰省した際には親孝行をしたいと考える。そして、感謝の気持ちを言葉で伝えていきたいと思う。これから、きつい訓練が始まってくると思うが仲間を大切に、お互いに協力し合いながら乗り越えていきたいと思っている。そして、国を守る一員だということを感じ、自覚し任務に取り組んでいきたいと考える。入隊する前は不安が多いと思うが、仲間が居ることとで乗り越えられる。

(安佐南区出身)

厳選のスポーツカーお探しします!

広島県東広島市黒瀬町橋原918-3

株式会社 オートスポーツナイトウ

☎0823-82-0077 定休日：火曜・水曜

～黒瀬IC下車後右折して2分!～

有限会社 SDN

代表取締役 竹野善彦

〒731-0141 広島県広島市安佐南区相田3丁目12-21

TEL (082) 832-7700 FAX (082) 872-1515

給排衛生設備・設計・施工

広島市・東広島市・呉市・廿日市市

大竹市・熊野町・上下水道指定工事店



入隊に際しての所感

寺澤 弦輝

私が自衛隊に興味を持ったのは、中学2年生の頃、初めて行った自衛隊のイベントで採用案内のパンフレットを手にしたことがきっかけです。当時私は自衛隊に関して全く知識がなく、ただ漠然と、体力作りやプレッシャーの多いとても大変な仕事だと思っていました。しかし、パンフレットを見ると、音楽科や会計科、需品科など意外な職種があることを知り「自衛隊は多様性のある仕事なのかもしれない」と思い入隊を決意しました。また、私は航空機に関する仕事がしたいと考えていたので航空自衛隊に入隊を志望しました。入隊初日はたくさん不安があり、同じ部屋や班の人と上手く共同生活していかけるかや、座学や教練についていけるかなど、数えればキリがない程考えていました。しかしその考えは杞憂で、実

際は同期ともすぐに打ち解けることができ、教官の指導のもとメリハリのある生活を送ることができています。私は入隊してから一カ月半とまだ短い期間ですが毎日がいきいきとしていて本当に自衛隊に入隊して良かったと思います。まだまだ私は自衛官として未熟ですが、一緒に成長し合える仲間や班長、これまでお世話になった人へ感謝し、残りの一カ月半を頑張ろうと思います。

(佐伯区出身)



入隊に際しての所感

福原 耀

私が航空自衛隊に入隊した日は、新たな地点で初めて会う人達との共同生活へのドキドキと約四カ月の訓練に向けた不安を抱いていました。自分自身チームスポーツを小さい頃からしていた為、すぐ溶け込めるだろうと思っていました。実際、年齢が離れ、出身も違う

人達と上手くやっていたのか心配でした。しかし、その不安や心配は日に日に無くなっていき、私が一人で出来ないことや分からないことがあり悩んでいると同期や班長が声を掛けてくれたからです。その中で特に印象に残っているのは班長が仰ってくれた「何事にも全力で楽しめ」という言葉です。以降は、自衛隊での生活が「耐える」から「周りと全力で乗り越える」に変わっていきました。私は自衛隊に入って改めてコミュニケーションの大切さを学ぶ事ができました。自衛隊で仲間との助け合いは必要不可欠です。自衛隊での生活でつまづく事は幾つもあると思います。しかし、周りも同じことを頑張っている、自分だけが辛い訳じゃないと考えると、自然と周囲に目を向けられるようになり助けたいという気持ちになります。これから同期と助け合い厳しい訓練を乗り越えて国防という仕事に誇りを持って頑張っていきたい。

(呉市出身)



入隊に際しての所感

佐名木 雄大

私が航空自衛隊に入隊して実感したことが2つある。一つ目は、仲間の大切さである。例えば、訓練や食事などの集合前に忘れ物が無いか班員で確認しあったり、共同生活の中でわからない事があれば教えあったり、生活を共にする仲間に助けられることは多い。その他にも班長や区隊長にも多くの場面で助けてもらい支えられているが、年齢も出身地も異なる班員が、辛い時は助け合い、苦しい事を乗り越えお互いに成長していくというのは同期だからこそできることだと思う。自分自身これまでの訓練を乗り越えられたのは自分の頑張りもあるが仲間の助けがあったからこそその事だと思っている。二つ目は、コミュニケーションの大切さである。組織では一人で物事を完結することはできず仲間との助け合いが必要である。その中

で必要なのがコミュニケーションである。自身自身初対面の人と喋るのは苦手ではなく打ち解けるまで時間はかからなかったが、訓練や日常生活を過ごしていく内に特定の人だけでなく班や区隊、中隊とたくさんの人とのコミュニケーションが必要だということを知り、しみじみコミュニケーションの大切さに気が付かされた。以上の二つをもっと活かして立派な自衛官になりたい。

(呉市出身)



入隊に際しての所感

木谷 京花

私は、身近に自衛官が居たわけでも、幼少期から憧れていたわけでもなく、高校三年生の時に広報官の説明を聞いて興味を持ったことがきっかけで自衛官を志すことになった。着隊してみれば、周囲には親戚の影響で来た者、災害派遣時の姿を見たことで憧れを抱いた

一般曹候補生
陸・海・空のプロになるコース



自衛官を自、26歳まで、空軍、海軍、陸軍、航空自衛隊、海上自衛隊、陸上自衛隊の各隊に所属し、専門的な訓練を受ける。隊員としての責任と使命感を身に付け、社会に貢献する。年齢制限あり。応募資格あり。詳しくは自衛隊ホームページをご覧ください。

者など、国防に対しての意識が非常に高く、そのような場についてこの間興味を抱いた私が居ても良いのだろうかと思ってしまうこともあった。しかし、同じ目標を持つ者同士で共同生活を営んでいくにつれて、苦楽を共にすることが私の持つ不安感を向上心に変えていくことが分かった。皆でできない事を一瞬でも早くできるよくなる為の努力は決して怠らず、自分ができることは一つでも多く周囲にひろげていくことで全体的に自信が増え、それぞれに自信が付いていくのだと私は考えている。今の自分に自信がなかったとしても、仲間との生活は必ず自分に自信を付けてくれるので、自衛隊に入隊したことは良い選択だったと思う。

(安佐南区出身)

企業や個人事業者様の税務・会計・その他経営に関わる全てを総合的にサポートいたします。個人の所得税、相続税、家族信託などの身近な税の相談も親身に対応いたします。

吉田憲一税理士事務所

事業継承・M&A、顧問税理士・決算、確定申告、会社設立、資金調達、経営コンサル、経理業務、税務調査、人事労務等お気軽にご相談下さい

〒732-0822 広島市南区松原町3番2-2503号 グランクロスタワー広島

TEL : 082 - 568 - 6008 FAX : 082 - 568 - 6033



ホームページ

法面保護工事 広島県知事許可(特-2)第9679号

FUJITA KOGYO INC.

株式会社 藤田工業

本店: 向洋新町4丁目3-6 ☎288-3600

安佐南本社 ☎(082) 555-8911

江田島営業所 ☎(0823) 45-3321

自衛補衛生官



入隊に際しての所感

阿蘇 夢叶

私が海上自衛隊に入隊した理由は、私自身の体力面、精神面を鍛え、人間的に成長して日本の海洋面積を守りたいと考えたからである。また、日本を守る集団組織の一員として自分自身も身を置きたいと考えた。入隊前は、海上自衛隊に対し、常に気を抜く間もなく、教務、訓練に励んでいる印象を持っていた。入隊後は、教務、訓練、休養のONとOFFの切り替えが早く、また、仲間意識の高い集団である印象を受けた。教育期間中の心構えとして、部隊配属になった際には、慎重かつ一刻も早い行動が取れるようにするとともに、個人のことだけでなく集団で生活している自覚を持ち、目配り、気配りに配慮する。修業時は、

成長した私でいたいと思う。教育期間中の目標については、教育隊にて色々なことを経験し、失敗を恐れず、何事も率先して行動したいと考えている。将来の希望は、呉配置の艦船に乗艦し、色々な国の方と異文化交流を実施したい。また、常に率先垂範の行動、迅速な対応ができる海上自衛隊員になりたい。

(西区出身)



入隊に際しての所感

河村 陽誠

私が自衛隊に入隊した動機は、元々、消防士を目指していたが、有事の際に派遣されるのは自衛隊も同じだと考えたからである。また、災害派遣を行う自衛隊の方を見て、やりがいがあると感じたため入隊に至った。海上自衛隊入隊前は、とても厳しく自由のない環境で生活するものだと思っていたが、入隊後は、生活面も含め、教官が分

かりやすく説明して下さり、規則正しく、生活しやすい環境だと感じている。教育期間中の心構えとして、「この先、どんなに辛いことがあっても、やり遂げる」である。当たり前のことであるが、自衛官をやり遂げることが、現在、私ができる親孝行であると考えている。教育期間中の目標については、平穩に楽しく過ごすことである。所属する1班の団結、そして32分隊全体の団結に繋げ、服務事故を起こさないように努める。将来の希望については、周りを支えていくような海上自衛官になりたい。今は前

(福山市出身)



入隊に際しての所感

中瀬 拓

私の入隊動機は、小学校の頃から、スポーツを動かし仕事をしたいと考えていたためである。広報官から自衛隊は幅広い業務を行い、国内外で平和と安全に貢献している話を聞き、興味を持ったため入隊した。入隊前は、大きい船で外国の船と戦闘を繰り広げるもの

(中区出身)



入隊に際しての所感

竹内 勝利

私の入隊の動機は直接、人を助けることができる職業だからである。そして体を鍛え、人命救助等で活かしていきたい。また、海外や国内の災害派遣等において自衛隊員が活躍しているのを見て、「私もやりたい」と思い自衛隊入隊を決意した。入隊前の印象は、朝から夜まで、とにかく厳しい印象だった。入隊式を終え、体験してみる

と、とにかく厳しく何をすることも時間も追われ忙しい日々を追われている。先輩たちのように、事前準備をして行動に移ることを心掛かけ、時間を作れるようになった。教育期間中の心構えとして、教育期間中、どんなに辛くても諦めない。生活も言葉づかいも変わり戸惑っているが、その全てにおいて最後の最後まで、諦めることなく挑戦していきたい。教育期間中の目標については、希望職種に就き資格を取ることである。給養に就きたいが、ほかの職種になっても困惑しないよう勉学に励もうと思う。とにかく今は前を向いて諦めず勉学に励もうと思う。将来の希望は、人を笑顔にする事ができる海上自衛官になりたい。

(安佐南区出身)

株式会社 たまくら 五重リゾート 〒731-0512広島県安芸高田市吉田町山手1749-1 TEL(0826)43-0101

株式会社 タマシゲ・デンソー 総合受付 TEL(0826)47-1181 FAX(0826)47-1082



入隊に際しての所感

畑辺 心来

私の入隊動機は、高校生の進路を決める時に就職に繋がる大学や専門学校が見つけれず悩んでいた時に、海上自衛官の父から「海上自衛官になれば」と勧められ、学校の先生に「親と相談しました。海上自衛官を考えています。」と伝えたらそのまま、とんとん拍子に決まってしまうからだ。入隊前に父から自衛隊について、話を聞くまでは、とても厳しく、しんどい場所だと思っていた。父から「頑張ったら余裕」と言っていたのを聞いてからは悪い印象は持っていない。入隊した後も父から聞いていたとおり、努力すればやっつけられると感じている。教育期間中の心構えとして、自衛官にふさわしい行動を心掛ける、一生懸命努力すること及び、人として成長することを意識して頑張りたい。教育期間中の目

標については、水泳が苦手なため、しっかりと泳げるようになること、勉強と運動両方で、良い成績が取れるように頑張ること及び、自分の将来を考えて職種を選ぶことを目標に励む。将来の希望は、周りをしっかりと見て行動することができると自衛官になること。そのために、自分がやるべきことを完璧にこなしていき、完璧にするまで投げ出さず、毎日を全力で過ごしていく所存である。

(呉市出身)



入隊に際しての所感

山田 匠人

私は幼い頃から父が元自衛官ということもあって自衛官になることに憧れていました。中学3年生になると兄が自衛隊に入り、より一層自衛隊に入りたという気持ちが強くなりました。入隊が近づくにつれてだんだん楽しみになってきました。しかし実際に入隊してみると楽しいことばか

りではありませんでした。まず最初に苦戦したことは、六時に起きて十分で戦闘服に着替えて点呼をすることです。高校を卒業して生活習慣が乱れていたのが六時に起きることに慣れるのに苦労しました。普段の仕事の内容も楽しいことばかりではなく、厳しい科目もあります。その中で何度も心がくじけそうになるそんな時に心の支えになつてくれたのは同期の存在でした。辛いことも同期と一緒にいれば乗り越えることができました。十キロ行進をした際ほとんど疲れてきたけど、同期の頑張ろうという言葉に元気づけられて最後まで歩き切る事ができました。残りの教育期間も同期と力をあわせて頑張っていきたいです。

(安佐北区出身)



入隊に際しての所感

前原 武流

陸上自衛隊に入隊して

感じたことは、毎日時間に追われ規律がたくさんあり、しんどいことが多いですが毎日を充実させているとよく感じます。最初は親元を離れ地元の皆と離れ寂しい日が続いていましたが、次第に同期の皆と仲良くなり、訓練が始まった当初、統制事項や時間厳守ができず指導をされる事が多かったです。しかし、区隊の全員で現状に対してどう乗り越えるかを考えて少しずつ時間を守れるようになり、統制事項を覚え良い方向へ行き始めました。罰則が良いとされていた風潮がある時代で必要なのが考えて動く「考動力」だと私は思っています。入隊当初、友達とは大学生なので、楽しそうな姿をSNSで見ても、一方、私たちは起床五分で点呼をし好きな時間に携帯を使えるわけではなく不自由な毎日嫌気が差していました。しかし、同期の皆と過ごすうちに携帯は別になくても楽しいし充実していると感じました。残り一カ月半ほどとなった教育期間ですがともに乗り越えがむしやりに頑張っています。

(福山市出身)



入隊に際しての所感

井上 裕斗

私は、自衛隊に入隊して一カ月余りが経ち入隊して感じたことがあります。それは、自由時間が少なく、自分のやりたいことができない日々が続いていることです。陸上自衛隊に入隊してから、時間の大切さが分かり、一秒たりとも無駄にできないことがわかりました。時間の少ない中、朝起きてご飯を食べてベッドメイクが終わったあとすぐに武器出しがあり、ゆつくりすることができないまま時間が過ぎていき、時には、時間に遅れて班長や教官に怒られることも多くありました。課業が始まるとそれぞれの科目に集中して取り組んで基礎的な事項を覚えて後期教育で発揮できるようにしっかりと訓練をしていきたいと思えます。また、課業が終わると自分のアイロンをし、半長靴磨きなどをする

ベートの時間が少ないことです。入隊してからの自分は係の仕事で時間のペース配分や行動時間が取れずに集合の時間に間に合わず科目開始に遅れ迷惑をかけてしまったので時間配分を決めて、行動時間も含めて科目開始の間に合うように取り組んでいきたいと思えます。

(安佐北区出身)



入隊に際しての所感

下田 楓

私は自衛隊に入隊する前は集団生活に不安でした。広報官の方からお話を聞いたところ、集団生活を慣れるまでは一人の時間の確保が難しく、中には心が折れて辞めていく人がいるということを知っていて、入隊する前は不安でいっぱいでした。次に朝が苦手な自分

Frespo
フレスポ三次プラザ

『日常の暮らしに便利なショッピングセンター』

住所 : 広島県三次市十日市中1丁目1-10
施設URL: <https://www.e-frespo.com/miyoshiplaza/>

株式会社 井上自動車

〒728-0016 広島県三次市四拾貫町 873-11
TEL 0824-63-1007 FAX 0824-69-0002

おかげさまで104周年

株式会社 大之木ダイモ

代表取締役社長 大之木 小兵衛

〒737-8503 呉市中央3-8-21
TEL: 0823-21-1411 FAX: 0823-22-7172
URL: <https://www.daimo.jp/>
Mail: onoki@daimo.jp



が不安でした。そんな不安を抱えながら入隊当日になりました。入隊して最初のころは、覚えることが多く自由な時間があまりなく同期のみんなと上手く一緒になつてやっていけるのか心配で毎日不安でした。時間が経つにつれ班の人たちと仲良くなりわからないところを一緒に教えあつてできな人を互いにサポートし、日々訓練に励みました。訓練の内容は銃の構え方、撃ち方、戦闘訓練やガス体験、実弾射撃訓練等を実施していく中で民間企業に入っていたら絶対にできない貴重な体験ができ、とても楽しく訓練ができて入隊する前の不安な気持ちすべて吹き飛ばぐらいの心が肯定された。指導は厳しく辛いことが多々ありますが同期と共に過ごす時間を大切に使い、これからは厳しい訓練をしっかりと乗り越えられるように頑張っていきたいです。

(東区出身)



入隊に際しての所感

茶屋 歩夢

私がこの四月に自衛官候補生として入隊して感じたことは自衛隊には自衛隊の規律があり、どんな小さなことでもみんな同じように統制しなければならず、時間にとっても厳しいと感じました。私は小学生の頃から陸上自衛隊に入隊することが夢で試験に合格した時はとても嬉しく思い、入隊してからのこと考えるとワクワクが止まりませんでした。入隊した日の緊張感は今でも覚えています。訓練ばかりあると思いきや、座学などもたくさんあり勉強が苦手な私でしたが、教官が指導してくださる座学は大変おもしろく魅力を感じました。訓練が始まってくると今までとは違ったピリピリとした空気になり、特に小銃を使う訓練ではとても厳しく注意されました。訓練をするだけではなく現在の練度を確認する練度判定があり、そ

こで良い成績を残せるように毎日訓練に取り組んできました。陸上自衛隊では、一般社会では絶対に体験できないような実弾射撃、催涙ガス体験など様々な体験をすることができ、また自分自身の心身を鍛えることができ、残り少ない教育隊生活を仲間と共に協力し、一生の思い出に残るような期間にしたいです。

(大竹市出身)



入隊に際しての所感

木村 太洋

「自分には無理だと思った自衛官」陸上自衛隊に入隊する前から思っていたことは、自由時間がなく訓練は厳しく休みがないかと思っていました。入隊時は時間によりすべての行動を仲間と共にこなさなければならぬという大変さにより心が折れてしまいそうになりました。ですが、周りの不慣れなメンバーでも出てくるので自分も諦

めず頑張ろうと思いましたが。現在では、入隊時より物事を円滑に進められるようになっており体力や精神力が向上していると感じています。自分さえ時間間に合っていればよいという考え方も無くなり班や区隊で間に合うようにしなければならぬと考えるようになりました。この考え方をするようになったきっかけは、助教の方々からのご指導やアドバイス、自分達のアイデアを実践することを得られた成功やさらに良くなるようにする意識が芽生えたからだと思っています。私は、慣れ始めた気が緩んでしまったため、メリハリをつけて自分に厳しく向上心をもってこれからの自衛隊生活を過ごしていきたいと思えます。

(安佐南区出身)



入隊に際しての所感

中村 大地

自分は国民国家のために働きたいという志を

持つて陸上自衛隊に入隊しました。一丁前な気持ちで入隊しましたが正直最初は新しい生活に少し不安を感じていました。十八年間世話になった親元を離れ、見知らぬ人間と見知らぬ土地での生活に適応できるのかという不安や、どんな厳しい訓練が待ち受けているのかという不安です。しかし、班員とはあつという間に仲良くなり新しい土地にもすぐに慣れ、不安は杞憂にすぎませんでした。区隊の仲間とも協力して訓練に励んでいます。また、忙しい日々の中で成長もいくつか感じました。時間に対する意識です。入隊前、学生時代の私は時間にルーズな人間でした。学校へはいつもギリギリに登校しており、数回遅刻したこともありましたが、時間厳守の自衛隊での生活で時間を気にする癖が身につきました。規則正しい生活にもなったため、自分で時間を管理できるようになりました。この先もさらに精神的肉体的に成長を続け、己の限界を超える挑戦をしていきたいです。そしてその中で様々な経験を積み重ね、自衛隊人生を一生の財産にしようと思



超保険ショップ

株式会社 ライフパートナーズ

(自衛隊家族会会員・隊友会会員)

<取扱い保険会社> 東京海上日動火災保険株式会社
防衛省団体保険自動車保険

<取扱い指定代理店> 防衛省団体火災保険 ※団体割引あります

本社/広島本店 広島市南区出汐1丁目17-28-201
TEL:082-255-5077 FAX:082-255-5227

東広島本店 東広島市西条下見5丁目4-33 クマオマンション1B
TEL:082-436-3011

URL http://www.lp-cho.net

生活快館

サングリーン

三次市十日市東四丁目1番30号

☎(0824) 62-1111(代)

家で美味しいお米を皆様へ!

株式会社 ティピカルファーム

代表取締役 鈴木 弘

〒729-6333 広島県三次市下川立町 357-1

TEL 0824-65-4141 *FAX0824-65-4151

水口組 MIZUGUCHI

人と地域に寄り添う。

建てる リフォーム エクステリア 事業用建物 土地のいる

おうち空間、快適提案 082-842-0025

http://www.mizuguchi.co.jp

だるま・紅白幕、必勝はちまき、のぼり旗

甲三堂造花有限会社

〒730-0845 広島市中区舟入川口町 14-1

TEL :082-298-2000

FAX :082-298-2002

http://decoplus.jp/



入隊に際しての所感

金澤 一希

自衛隊に入隊してから二カ月が経ちました。この短期間で私は多くのことを学び、成長を感じています。最初の頃は厳しさが自分を鍛え、強くしてくれていることを実感しました。特に印象に残っているのは、仲間との絆の深まりです。同じ目標に向かって努力する仲間たちと共に過ごす中で、強い信頼関係が築かれました。この信頼は任務を遂行する上で欠かせないものであり、大きな励みとなっています。また、班長からの指導を通じて、規律の重要性やリーダーシップの本質を学びました。これらは、自衛官としてだけでなく、人間としても成長するための大切な要素です。日々の訓練を通じて、自己の限界を超えることの大切さと、それに伴う

います。
(福山市出身)

達成感を知ることができました。この二カ月で得た経験を糧にこれからも挑戦を続けていく所存です。自衛隊員としての責任を自覚し日本の平和と安全を守るために、一層努力していききたいと思えます。

(安芸区出身)



入隊に際しての所感

三好 穂乃郁

入隊してから約一カ月半が経ち、私を感じたことは親のありがたみと同様の大切さです。入隊する前までは洗濯等の家事全般は親が全てをしてくれていましたが、入隊してからは全て自分の事自分でやらなければいけなくなり、親が当たり前にしてきてくれた事の大変さを改めて感じました。入隊してから今までの中で、色々な経験を楽しくしました。体力さんありましたが、体力面や覚えることも多くあり、内心かなり焦っていました。しかし、そのよ

うな時でも同期が話を聞いてくれたり、訓練等で気分が上がらない時も同期が励ましてくれたりしたので、諦めずにこまめに続けることができました。前期教育も残り一カ月となりましたが、同期に助けってもらった分、私も同期を助けられるように訓練等に励みたいと思います。

(安芸高田市出身)

入隊に際しての所感

福本 将

春に航空自衛隊に入隊した日を昨日の事のように思い出せる。それは、航空自衛隊が時間に厳しく、毎日の行動が風のように慌ただしく去っていくからである。航空自衛隊が時間に厳しいということについて、特に驚いたことは、集合時間になったら集合を始める所だ。航空自衛隊では有事の際に速やかに動ける様に、事が起こった時に行動することを想定し所定の時間になったら集合場所への移動を始めるように指導されている。今まで5分前行動が常識だった私は戸惑ったが、今の私には共に切磋琢磨する班員

がいる。大学時代の寮生活で、私は副寮長に就いていた。4年間の寮生活で集団行動、集団生活には慣れていったと思っていたが、当時は1人部屋だった。入隊後の生活する部屋は4人共同で住んでいる。入隊当初は壁の1枚もなく他人と寝る生活に不安を感じていたが、同じ志を持つ者としてここまで一緒に学習してきた良い職員ばかりだった。卒業まで残り少ないが、これからも班の皆と部隊配属まで、共に学習し、自衛官としての能力を高め合い、より一層の充実を目指して、精進していききたい。

(呉市出身)



入隊に際しての所感

井上 泰誓

航空自衛隊自衛官候補生課程に入隊してから、早くも2か月が経過した。入隊前はとても不安だった。朝早く起きれるだろうか、訓練はどんなことをするのだろうか、同

期とは仲良くできるだろうか、挙げればきりがないうか、あつた。だが入隊してすぐにその不安はなくなった。自衛隊入隊前の自分は起きる時間も寝る時間もいつもバラバラで、不規則な生活を送っていた。しかし、自衛隊は6時に起床し、22時に就寝する規則正しい生活を送る。入隊した当初は大変だったが、今では生活にも慣れ、自然に目が覚めるようになった。訓練では新しく経験することの連続で分からなくなる時もあるが、班長等が丁寧に教えてくださるため、その場で問題が解決される。また、明日どんな事をするかといった予定表を作ってくださいるとき、万全の状態での臨むことができる。同期とは、寝食を共にするということがあり、すぐに打ち解けることができた。厳しい訓練も同期と励ましながら乗り越えられた。残りの1か月も苦しい瞬間もあるだろうが、仲間と共に完走し、修学目標である「制服の似合う自衛官」になれるよう精進していく。

(福山市出身)

大型サロバス マイクロバス タクシー

「お帰りなさい」をお届けするまで安全・快適な旅をお約束します。

はやくはやく
タクシー配車受付 0829-32-8989

観光課 (課観光バス) 0829-32-3304

ハッピー交通株式会社 広島県廿日市市串戸 3-24-1

新築 リフォーム 増改築

住まいのことなら

有限会社 SAKO 佐古工務店

東広島市黒瀬町丸山 19-9
http://www.sako-home.co.jp

☎ 0120-359-346

自衛官の皆様の福利厚生に
全力をつくします

第1術科学校ローソン

江田島市江田島町海自第1術校内
TEL 0823-40-0010

有限会社 川地クラウド

責任を持った対応でお客様と地域社会のあしたにお答えします

〒729-6333 広島県三次市下川立町 910-14
TEL:0824-68-2734

0824-65-4377 (宅地・建物取引事業部門直通)
e-mail:kurauto@orange.ocn.ne.jp

人に寄り添い 守る企業

県北の交通網の要。
あなたの力が必要です!

備北交通で働く。
女性ドライバー歓迎

備北交通株式会社 TEL 0824-72-2123
広島県庄原市東本町3丁目12-12 まずはお電話下さい。(担当:名越・小笠原)



入隊に際しての所感

大野 響

私が航空自衛隊に入隊したきっかけは二つある。一つ目は人を助ける仕事をしたかったからである。人を助ける仕事はたくさんあるが、その中でも自衛隊を選んだ理由は警察などとは違って日本の陸、海、空を守る事ができるからである。二つ目は先輩への憧れである。私の先輩は海上自衛隊に所属し、入隊前は体も細く、あまり礼儀正しい人ではなかったが、数年前に再会した時、見た目や性格がすごく変わっていて礼儀正しい人になっていった。そこで私は人とはこんなにも変われるんだなと感じ、自分も先輩のようになりたいと思い入隊した。今年の春に航空自衛隊に入隊し、最初は分からないことばかりだった。私は一緒に入隊する友達がいなかったためとても辛く、ずっとスマホをみてばかりであった。徐々に訓練などが

が始まり、正直この環境でうまくやっていけるのかなと不安になることも多くあったが、班員とうまくコミュニケーションが取れるようになり、今がある。私はこれから先輩を目標とし、自主トレーニングや自分の苦手なことの克服に挑戦する。

*** (安佐南区出身) ***



入隊に際しての所感

松浦 琉那

航空自衛隊自衛官候補生課程に入隊してから、2か月が経過しました。この時期は、多くの新しい経験と学びに満ちていました。入隊当初は緊張と不安で胸がいつぱいでしたが、今では日々の訓練や生活に少しずつ慣れて、自分の成長を実感しています。まず、基礎訓練を通じて体力や精神力が大きく鍛えられました。厳しい訓練は体力的にも精神的にも大変ですが、仲間達と共に励まし合いながら乗り越えるこ

とで、強い絆が生まれ、この絆は、今後の訓練において大きな力になると思います。また、訓練を通じて航空自衛隊の一員としての自覚が深まり、特に防衛のための専門的な技術や知識の習得ができるように努力しています。教官たちの指導は非常に丁寧で、実践的なスキルを身につけるためのサポートが充実していると感じています。今後、更なる厳しい訓練が待っています。これまでの経験を糧に、自らの成長と共に航空自衛隊の一員としての責任を果たしていきたいと思っています。2か月前の自分よりも確実に成長した今、この先も努力を惜しまず、日本の平和と安全を守る航空自衛隊の一員として全力を尽くす決意です。

*** (尾道市出身) ***



入隊に際しての所感

佐藤 瑛駿

春に航空自衛隊第三十

期自衛官候補生課程に入隊してから、二か月が経過した。入隊前は、家族や地元から離れて生活する事に不安を感じていたり、いざ入隊してみると年齢が近い人もたくさんいて気軽に話すことができ、生活に慣れることが出来た。自衛官候補生の過程は常に厳しいわけではなく、班員達と乗り越える事が出来ていると思う。入隊して過ごした二か月の間できついと思っただ事は、戦闘の基本動作である。訓練では、実際に銃を持って走る、伏せをする等が特にきつく、私を含めてみんなが疲れている時は互いに励まし合えないと乗り越えられないと感じた。自衛官には必要な能力があると思うが、中でも忍耐力が大事だと思う。有事の際、昼夜寝られない時間がありその中でも集中力が切れ寝てしまったり、一人が勝手な行動をとる事によって自衛隊の組織力が発揮されず、我が国を守る事が出来なくなるためだ。最後に、同期というのは素晴らしい大切なものであると感じる。時には厳しい訓練や困難に立ち向かう時もあると思う

自衛官候補生

第一線で活躍する任期制コース



自衛官となるために必要な基礎的
教育訓練を経て、任
隊配置となり、任
期制(陸2年、海・動
空3年)として勤
務する隊員と
なります。

*** (中区出身) ***

高等工科学徒校

入校に際しての所感

榎本 太一

陸上自衛隊高等工科学
校に入校して約3か月が
過ぎ、生活にも慣れてき
ました。しかし、本校で
の生活は思っていた以上



電話でのご相談・お問い合わせはこちらどうぞ。
0824-89-7030
0824-89-7031

牛たちはモーツァルトの音楽を聴いて育ちました

広島県庄原市口和町金田319-1
moumouice1821@gmail.com



有限会社 協立工務店

建築・土木・型枠材工一式

代表取締役 榎原 数彦
取締役 藤田 春幸

〒728-0502 広島県庄原市口和町向泉 444-10
TEL0824-87-2371 FAX0824-87-2371




相続不動産のご相談は

アールイー・コンサル株式会社

不動産の購入・売却を仲介専門の立場から
アドバイスいたします

広島県知事(1)第011315号 広島市西区古江東町25-19
(TEL)082-215-1584 e-mail: info@re-consult.co.jp

暮らしをカタチに
街づくりから未来を築く



小林建設株式会社

since 1961

新築・リフォームは小林建設にお任せください。
土地の有効活用をお考えの方は是非ご相談ください。

広島県庄原市東本町四丁目1番1号
TEL: 0824-72-2185

井笠観光株式会社

岡山県笠岡市笠岡5595番地1
TEL.0865-62-3344(代)
FAX.0865-62-4765

きっと見つかる!
~旬の旅だより~

井笠観光エンジョイツアー
0120-23-1805

LINEの「友だち追加」から、
ID検索するかQRコードを
スキャンしてください

友だち募集

@970buqys



井笠観光 エンジョイツアー

に大変で、特に身のまわりのことは全て自分で行なす必要があり、それに加えて時間的な余裕がなく、班長や模範の先輩から指導を受けることも少なくありませんでした。一時は本当に3年間も本校での生活を継続できるのかと不安に駆られたこともありました。しかし同期の仲間が助けてくれたり、支えてくれたりすることで、今では頑張ることができています。大変なことばかりですが、楽しいこともたくさんあります。毎週水曜日には、バラエティーに富んだおいしいカレーを食べることがができます。また、週末に外出することも楽しみとなつています。このように楽しいと思えることを探していくと、生活に対するモチベーションも上がってきました。私が2年生、3年生になつて後輩ができたときは、厳しくも優しく指導していくとともに、本校での生活のコツを伝授できるように、自分を成長させていきたいです。

(北広島町出身)



入校に際しての所感

井手 大志

私は、陸上自衛隊高等工科学校に入校することができて、本当に良かったと感じています。1つ目は、自立できることです。本校では、洗濯や掃除といった身の周りのことを全て自分で実施する必要があります。また、生活に必要な物品等を生徒手当の中からやりくりをしたり、会計簿を記載したりするため、経済的な面でも自立できます。2つ目は、団結力が養われることです。学力や体力、営内点検や各種行事では、区隊対抗で実施します。その結果、1位になると区隊に大きな看板を頂けるため、皆で声掛けをして助けあい、協力し合うことができます。3つ目は、親孝行ができることです。これが本校に入校して一番良かったと感じているところで、帰省した際には、実家の

洗濯や掃除などを積極的に手伝うようになり、親が増えました。入校前は、本校での生活は厳しいという印象をもっていました。が、職員をはじめ先輩方も非常に優しく教えて頂けて、自分自身を成長させることができました。今後はもっとたくさん学んでいきたいです。

(安芸郡海田町出身)



入校に際しての所感

土井 優馬

陸上自衛隊高等工科学校へ入校して3ヶ月が経とうとしています。ようやくここでの生活も慣れて始めてきました。入校当初は、身の周りのことを全て1人でこなすことが大変困難で、限られた時間との勝負が続く日々で

した。実家にいた頃は、怠惰な生活を送っており、親に注意を受けるばかりでした。それが今となっては自分の身に降りか

かっけてきているような気がします。洗濯やアイロンのかけ、靴磨きや整理整頓といった自分ですべきことを以前からきちんとしていれば、こんなに困ることはなかったはずで、時間も有効に使うことができましたはず。いつも父には「時間を逆算して行動しなさい」と言われていました。ようやくその意味を理解することができました。今では入校当初よりも限られた時間の中でより早く、よりきれいに掃除や洗濯などができるようになりました。今後は、空いた時間を上手く使って、身体を鍛えていきたいです。そして心身ともに成長した姿を両親や地元の友人に見せたいと思っています。

(安佐南区出身)



入校に際しての所感

中本 和希

陸上自衛隊高等工科学校に入校して、特に学ん

だことが二つあります。1つ目は、家族に感謝することです。実家にいた頃は、家族と過ごすことは当たり前だと思っていました。が、今では寮生活のため、帰省できる期間が長期休暇に限られてしまっています。加えて1年生の一定期間は携帯電話の使用も規制されており、話したいこともたくさんは話せません。そのため、帰省の際には、できるだけ家族といえる時間を増やし、家族がいることに感謝できるようにになりました。2つ目は、メンタルが強くなったことです。私は地元の高等学校を辞めて本校に入校したので、最初は不安でいっぱいでした。しかし、たくさんの同期と共に今までの生活習慣を見直し、一緒に体力錬成や学習をしていくことで、自然と前向きに捉えられるようになりました。本校は他の学校よりも厳格であるため、悩むことも多々ありますが、その分、乗り越えたときには、やりがいを感じるができます。この3年間を無駄にすることなく、自分を日々成長させていきます。

(三次市出身)

http://www.seifukunofuji.com
fuji@seifukunofuji.com
よい服をより安く買える専門店
(株) 制服のフジ
呉市中通1丁目1-21
御注文はフリーダイヤル(料金着信払い)
(0120)21-7731 又は(0823)21-7731 FAX(0823)25-0130

有限会社 **田島建設**
TAHATA
代表取締役 **田島正幸**
事務所 広島県庄原市口和町永田779-7
TEL (0824) 89-2055
FAX (0824) 89-2578

海軍文化を脈々と受け継ぎ MORICAWA
格調と洗練さを重んじる...
呉一番の老舗
Good Time オーナーシェフ自慢の料理と
オーダーメイドなおもてなしで
身も心もレトロ調に包んでくれる
そんな素敵ひとときを演出します
政府登録ホテル第1230号
KURE MORISAWA HOTEL
呉駅前ビル 呉市本町15-22 TEL(0823)21-5188

元気・わくわく・ハッピーをお届けします♪
印刷のことなら
西広島タイムス WEB版
発行元 **西広島タイムス** since 1987
エル・コにお任せ!!
印刷事業部 西広島タイムス事業部
TEL 082-277-5011 FAX 082-277-1145

ビジネスホン 複合機 サーバー・PC 監視カメラ ナースコール
放送設備 LAN配線工事 システム設計・販売・施工・保守
OA機器、ひかり電話のご用命は...
小川電気通信株式会社
〒733-0022 広島市西区天満町9番17号
TEL082-291-0001 FAX082-232-1313



入校に際しての所感

藤原 賢太

私は、陸上自衛隊高等工科学校へ入校し3カ月が経過して、あらためて父親の偉大さを実感しています。私は父のような立派な自衛官になるべく、本校の門をたたきました。同時に、自衛隊は辛いことがたくさんありそうだな、と覚悟を決めて臨みました。実際、着校後から、制服の縫物やベッドメイクの仕方など、わからないこと、できないことだらけで日々不安になっていききました。そんな中、多くの先輩方が優しく教えてくれたり、同期の仲間と悪戦苦闘しながらお互いに励まし合ったりと、今ではなんとか頑張つて乗り越えることができている。まだ入校して3カ月あまりですが、すでにたくさんのお話を勉強し、もう何十年も自衛官として歩んでいる父の努力が少しでもわかったような感じになり、その偉大さ

に気付くことができたあつという間の3カ月でした。私も本校で3年間しっかりと勉強や訓練に励み、今度は父から立派になったね、と言われるように頑張つていきたいと思っています。

(呉市出身)



入校に際しての所感

白濱 輝

陸上自衛隊高等工科学校に入校して約3カ月が経過しました。今では少しずつ生活に慣れ始め、なによりも自分自身の成長を日々感じていきます。本校では学業以外にも身辺整理やベッドメイク、各種書類の作成等すべきことが多々ありますが、点検日や提出日から逆算して優先順位をつけて作業することができるようになりました。そのおかげで時間を上手く使うことができるとなりました。自分には使える時間が増えたことで、友人と談笑したり親に電話をかけたたりして、今では自分の時間

を楽しむことができている。また、入校当初からアイロンがけが苦手でしたが、3年生の先輩や同期にコツを教えてもらったり、一緒にアイロンをかけたりのことで、最近ではアイロンがけも上達し、少し楽しくなってきました。本校での生活は、一般の高等学校よりも厳しいですが、その分、色々な経験を積むことができるため、それがこれからもとても楽しみです。3年間全力で楽しみたいと思います。

(西区出身)



入校に際しての所感

田中 豊晟

陸上自衛隊高等工科学校に入校して約3カ月が経ちました。入校当初は教わることや、するべきことが多々あり、とても忙しい日々でした。しかし、少しずつ慣れてくると、できることが増えていき、それらが楽しいと感じることができるようになりました。このよう

高等工科学校生徒

専門技術者を養成するコース



将来陸上自衛隊において、高機能化・システム化された装備品にも対応できる技術者を養成する制度です。国際社会における信頼を官制とするため、自衛隊の採用に必要となる知識・技能を学びます。

に感じることができたのは、寝食を共にする同期の存在があるからです。同期と励まし合って協力し合うことによって、どんなに大変なことでも乗り越えていけることができるからです。同期は仲間であると同時に宝であり、家族といっても過言ではないと思います。これからの3年間で築いていける仲間との絆を一生大切にしていきたいです。今後、辛いことなどたくさんあるかと思いますが、最後には笑顔になれるように、仲間と協力し合って充実した日々を過ごしていきたいです。そして将来は、日本国民を大切にできる、思いやりのある陸上自衛官になれるように、本校で一生懸命勉学に取り組み、身体を鍛え、覚悟をもって努力して

航空学生

自衛隊のパイロットを養成するコース



海上・航空自衛隊のパイロット等を養成する制度です。入隊後は「航空学生」として、全員が学生宿舎で規則正しい団体生活を送ります。

防衛医科大学校看護学科学生

保健師・看護師である幹部自衛官となるべき者を育成するコース



4年間の教育を受け保健師・看護師の国家資格の取得を目指します。免許取得後は、陸・海・空各幹部候補生学校に入隊し、幹部自衛官に必要な知識・技能を学びながら、幹部としての資質を養います。

防衛医科大学校医学科学生

自衛隊の医師を養成するコース



将来、医師である幹部自衛官となる者を養成する制度です。6年間の教育訓練と全寮制の規律ある団体生活を通じて、医師としての知識や技能のほかに強靱な体力も養ってゆきます。

***** (西区出身) *****

福山防衛協会

会長 小丸 成洋 (福山通運社長)
会員一同

〒720-0067 福山市西町2-10-1 福山商工会議所内
TEL(084)921-2345

私たちは、自衛隊を応援したい自衛隊員の家族です。

広島県自衛隊家族会 府中町支部

支部長 小早川 澄
会員一同

事務局：kiyocho38@yahoo.co.jp

強い「絆」で家族をつなぐ自衛隊家族会

広島県自衛隊家族会 安佐北支部

支部長 新川 護

受け持ち地域 広島市安佐北区・北広島町・安芸太田町・安芸高田市の一部

隊員の最も身近な組織であることに誇りを持ち力をあわせて自衛隊を支えます

公益社団法人自衛隊家族会広島県自衛隊家族会

福山市自衛隊家族会

会長 渡邊 政夫
会員一同

事務局 TEL:090-4149-0949

あなたも当会の会員になってみませんか



公益社団法人 隊友会

広島県隊友会

会長 寺尾 憲治
会員一同

事務局 TEL:082-888-8807

大きな夢を応援します

広島県防衛協会

会長 池田 晃治
会員一同

〒730-8510 広島市中区基町5-44
TEL(082)222-6610



令和6年度自衛官等採用案内



種 目	採用人員	資 格	受付期間 (締切日必着)	試験期日	合格発表	入隊時期 (入校時期)	待遇・その他	
幹部候補生	一般	参考(令和5年度) 陸 約230名 (うち女子約40名) 海 約111名 (うち女子約22名) 空 約84名 (男女の区分なし。) ※1	22歳以上26歳未満の者 (20歳以上22歳未満の 者は大卒(見込含)。修 士課程修了者等(見込 含)は28歳未満の者)	①3月1日～4月12日	①1次:4月20日・21日 (4月21日は海・空飛行 要員のみ) 2次:5月24日～30日 (海):6月20日～24日 (空):7月13日～8月1日	①1次:5月17日 2次(海・空飛行要員のみ) (海):6月13日 (空):6月17日 最終 (陸):7月4日 (海):7月11日 (空):8月22日	入隊後約1年で 3等陸・海・空尉 (院卒者試験合格者は 2等陸・海・空尉)	
	歯科 薬剤科	参考(令和5年度) 陸 約10名 海 約9名 空 約10名 ※1	20歳以上28歳未満の者 修士課程修了者等(見 込含)	②4月24日～6月13日	②1次:6月22日 2次:7月30日～8月5日	②1次:7月18日 最終:9月19日	歯科は入隊後約6週間 で2等陸・海・空尉 薬剤科は入隊後約1年 で2等陸・海・空尉	
	歯科 薬剤科	参考(令和5年度) 陸 約13名 海 約12名 空 約6名 ※1	専門の大卒(見込含) 20歳以上30歳未満の者 (薬剤科は20歳以上28 歳未満の者 ※2)	③(一般) 8月26日～9月26日	③1次:10月5日 2次:11月8日～11日	③1次:10月31日 最終:12月23日		
医科・歯科幹部	参考(令和5年度) 陸 約4名 海 約5名 空 約3名 ※1	医師・歯科医師の免許 取得者	①2月1日～6月6日 ②7月30日～10月24日 ※3	①6月21日 ②11月15日	①7月25日 ②12月19日	①令和6年9月下旬 ～10月上旬 ②令和7年3月下旬 ～4月上旬	2等陸・海・空尉以上 で採用(経験年数等に より異なります。)	
キャリア採用幹部	令和6年度新規 若千名 参考(令和5年度) 海 約20名 空 ①約20名 ②約20名 ※1	大卒以上の者で、応募 資格に定められた学 部・専攻学科等を卒業 後、2年以上の業務経 験のある者	①3月1日～5月17日 ②(陸・空キャリア採用幹部) 8月1日～10月11日	①(陸):6月10日 (海):6月17日 (空):6月17日～19日 ②(陸):11月1日 (空):10月30日～11月1日	①7月25日 ②12月16日	(陸):令和7年4月上旬頃 (海):令和6年9月下旬頃 (空):①令和6年10月上旬頃 ②令和7年3月下旬 ～4月上旬頃	3等陸・海・空尉以上 で採用(経験年数等に より異なります。)	
技 術 曹	令和6年度新規 約16名 参考(令和5年度) 陸 約30名 海 ①約20名 ②約20名 ※1	20歳以上の者で国家免 許資格取得者等	①3月1日～5月17日 ②(技術空曹) 9月20日～11月15日	①(陸):6月7日 (海):6月14日 (空):6月12日～14日 ②(陸):12月4日～6日	①7月25日 ②令和7年1月17日	(陸):令和6年10月上旬頃 (海):令和6年9月下旬頃 (空):①令和6年11月下旬頃 ②令和7年3月下旬 ～4月上旬頃	3等陸・海・空曹以上 で採用(免許資格、年齢 等により異なります。)	
航空学生	参考(令和5年度) 海 約74名 (女子若干名) 空 約72名 (男女の区分なし。) ※1	海:18歳以上23歳未満の 者(高卒者(見込含)又は 高専3年次修了者(見 込含)) 空:18歳以上24歳未満の 者(高卒者(見込含)又は 高専3年次修了者(見 込含))	7月1日～9月5日	1次:9月16日 2次:10月12日～17日 3次:(海)11月15日～ 12月11日 (空)11月9日～ 12月12日	1次:10月4日 2次:(海)11月6日 (空)10月31日 最終:令和7年1月20日	令和7年3月下旬 ～4月上旬	入隊後約6年で 3等海・空尉	
一般曹候補生	参考(令和5年度) 陸 約4,200名 (うち女子約500名) 海 約1,630名 (うち女子約250名) 空 約1,400名 (男女の区分なし。) ※1	18歳以上33歳未満の者 (32歳の者は、採用予 定月の末日現在、33歳 に達していない者)	①3月1日～5月7日 ②7月1日～9月3日 ③10月1日～11月28日 ※4	①1次:5月17日～26日 2次:6月15日～30日 ②1次:9月14日～22日 2次:10月12日～27日 ③1次:12月7日～12日 2次:令和7年1月6日 ～13日 ※いずれか1日を指定 されます。 ※5	①1次:6月6日 最終:7月18日 ②1次:10月3日 最終:11月21日 ③1次:12月23日 最終:令和7年1月30日	令和7年3月下旬 ～4月上旬 ※上記の他に設定す る場合があります。	入隊後2年9か月経 過以降選考により 3等陸・海・空曹	
自衛官候補生	男子	参考(令和5年度) 陸 約5,000名 海 約1,000名 空 約1,700名 女子 陸 約750名 海 約200名 空 約600名 ※1	18歳以上33歳未満の者 (32歳の者は、採用予 定月の末日現在、33歳 に達していない者)	年間を通じて行ってお ります。	受付時又は各自衛隊地 方協力本部のホーム ページにてお知らせし ます。 ※5	試験時にお知らせ します。	令和7年3月下旬 ～4月上旬 ※上記の他に設定す る場合があります。	所要の教育を経て、 3か月後に2等陸・ 海・空士に任用 (技術系を除く。)は 1年9か月、陸上 (技術系)・海上・航 空は2年9か月を1 任期として任用(以 降2年を1任期)
	推薦	参考(令和5年度) 人文・社会科学専攻 約45名 (うち女子約20名) 理工学専攻 約145名 (うち女子約30名) ※1	18歳以上21歳未満の者 高卒(見込含)又は高専 3年次修了(見込含)で 成績優秀かつ生徒会活 動等に顕著な実績を修 め、学校長が推薦でき る者	9月5日～9日	9月21日・22日	10月25日	令和7年4月上旬	修学年限4年 卒業後約1年で 3等陸・海・空尉
	総合 選抜	参考(令和5年度) 人文・社会科学及び 理工学専攻合わせて 約50名 (うち女子約10名) ※1	18歳以上21歳未満の者 (自衛官は23歳未満)	7月1日～10月17日	1次:9月21日 2次:10月26日・27日 1次:11月2日 2次:11月30日～ 12月4日 ※いずれか1日を指定 されます。	1次:10月11日 最終:11月20日 1次:11月20日 最終:12月27日	令和7年4月上旬	修学年限6年 医師免許取得後、 2等陸・海・空尉
防衛医科大学校医学科学生	参考(令和5年度) 約85名 ※1	18歳以上21歳未満の者 高卒者(見込含)又は高 専3年次修了者(見込 含)	7月1日～10月9日	1次:10月19日 2次:12月11日～13日 ※いずれか1日を指定 されます。	1次:11月28日 最終:令和7年1月30日	令和7年4月上旬	修学年限6年 医師免許取得後、 2等陸・海・空尉	
防衛医科大学校看護学科学生 (自衛官候補看護学生)	参考(令和5年度) 約75名 ※1	18歳以上21歳未満の者 高卒者(見込含)又は高 専3年次修了者(見込 含)	7月1日～10月2日	1次:10月12日 2次:11月23日・24日 ※いずれか1日を指定 されます。	1次:11月7日 最終:令和7年2月4日	令和7年4月上旬	修学年限4年 看護師免許取得後 卒業後約1年で 3等陸・海・空尉	
陸上自衛隊 高等工科学校 生徒	推薦	参考(令和5年度) 約120名 ※1	男子で中卒(見込含)17 歳未満の成績優秀かつ 生徒会活動等に顕著な 実績を修め、学校長が 推薦できる者	10月1日～11月29日	令和7年1月11日～13日 ※いずれか1日を指定 されます。	令和7年1月23日	令和7年4月上旬	修学年限3年 卒業後は陸士長 卒業後約1年で 3等陸曹
	一般	参考(令和5年度) 約230名 ※1	男子で中卒(見込含)17歳 未満の者	10月1日～ 令和7年1月16日	1次:令和7年1月25日・26日 2次:令和7年2月13日～16日 ※いずれか1日を指定 されます。	1次:令和7年2月6日 最終:令和7年2月28日	令和7年4月上旬	修学年限3年 卒業後は陸士長 卒業後約1年で 3等陸曹
自衛隊奨学生	参考(令和5年度) 陸 約20名 海 約20名 空 約20名 ※1	大学、大学院、高等専 門学校等で理学、工学、 文学又は法学 ※6を専 攻しており、正規の課 程を終了する年の4月 1日現在で26歳未満 (大学院在学者は28歳未 満)	①6月3日～10月11日 ②12月2日～ 令和7年1月31日 ※3	①11月4日 ②令和7年2月22日	①令和7年1月31日 ②令和7年5月16日	①自衛隊奨学生採用時 期は4月上旬 ②自衛隊奨学生採用時 期は5月 ※幹部候補生採用(入 隊)時期は大学、大 学院等を卒業(修了)す る年の4月上旬	自衛隊奨学生として 採用された4月又は 5月から大学又は大 学院の正規の修業年 限を終わる月まで毎 月54,000円貸与され ます。	
予備自衛官補	一般	陸 約1,540名	18歳以上52歳未満の者	①1月22日～4月11日 ②6月1日～9月19日 ※3	①4月6日～21日 ②9月21日～10月7日 ※いずれか1日を指定 されます。	①5月29日 ②11月7日	教育訓練の開始時期: ①令和6年7月以降 ②令和6年12月以降	階級は指定しない。 教育訓練招集手当 :日額8,800円 所定の教育訓練修了 後、予備自衛官とし て任用
	技能	陸 約350名 海 約20名	18歳以上で国家免許資 格等を有する者(資格 により年齢上限は53歳 未満～55歳未満)	①1月22日～4月11日 ②6月1日～9月19日 ※3	①4月6日～21日 ②9月21日～10月7日 ※いずれか1日を指定 されます。	①5月29日 ②11月7日	教育訓練の開始時期: ①令和6年7月以降 ②令和6年12月以降	階級は指定しない。 教育訓練招集手当 :日額8,800円 所定の教育訓練修了 後、予備自衛官とし て任用

(注) 1. ※1: 令和6年度の採用人員につきましては、決定次第、自衛官募集ホームページ等でお知らせしますので、ご確認ください。(令和6年6月現在)
2. ※2: ① 学校教育法に基づく大学において、正規の薬学の課程(6年制の課程に限る。)を修めて卒業した者(令和7年3月卒業見込みの者を含む。)
② 外国の薬学校を卒業し、又は外国の薬剤師免許を受けた者で、厚生労働大臣が①に掲げる者と同等以上の学力及び技能を有すると認定した者
③ 平成18年度から平成29年度までの間に学校教育法に基づく大学に入学し、4年制薬学課程を修めて卒業し、かつ、学校教育法に基づく大学院において薬学の修士又は博士課程を修了した者であった、厚生労働大臣が、厚生労働省令で定めるところにより、①に掲げる者と同等以上の学力及び技能を有すると認定した者に限ります。
3. ※3: 採用予定人員数の採用が見込まれる場合は、第2回目以降の試験を実施しません。
4. ※4: 第1回及び第2回までで採用人員数を満たした場合、第3回は実施しない場合があります。
5. ※5: 令和7年3月高等学校卒業予定者又は中等教育学校卒業予定者のための採用試験は、令和6年9月16日以降に行います。
6. ※6: 理学、工学、文学又は法学に類する学部・学科も応募資格に該当する場合があります。詳しくは最寄りの自衛隊地方協力本部にお問い合わせください。
7. 資格欄中の「高卒」は中等教育学校卒業者を含みます。
8. 応募資格年齢の起算日は、種目ごと異なっていますので、それぞれの採用要項又は自衛官募集ホームページ等で確認してください。
9. その他、詳細については、各採用(募集)要項又は自衛隊地方協力本部で確認してください。(事務官・技官の採用試験については、防衛省大臣官房秘書課へお問い合わせください。)
10. 記載内容については変更する場合があります。変更事項については自衛官募集ホームページ等でお知らせしますので、ご確認ください。

< 自衛官募集ホームページ > < 自衛官募集X(旧ツイッター) >

